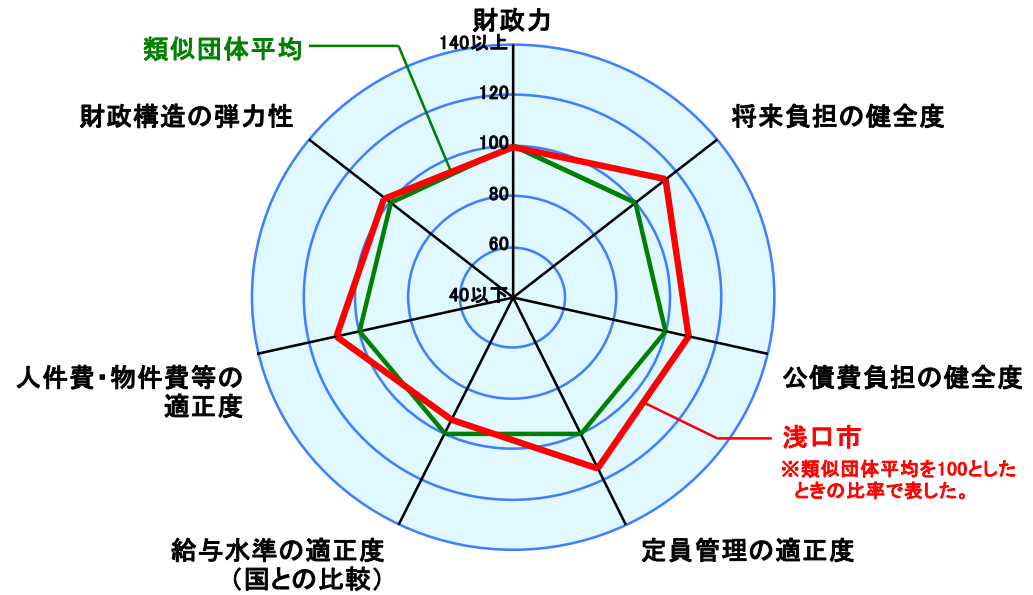
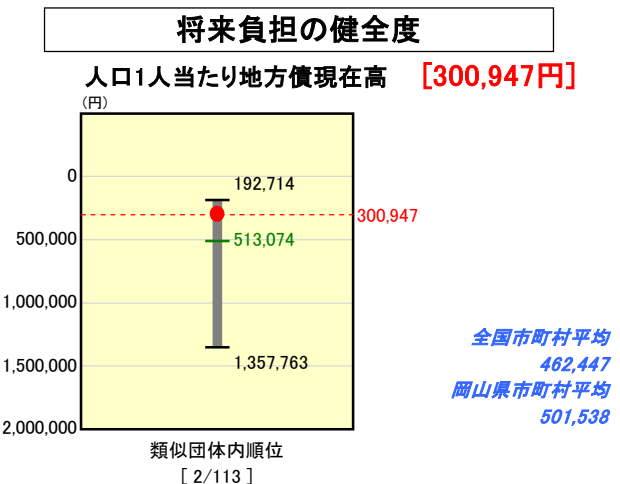
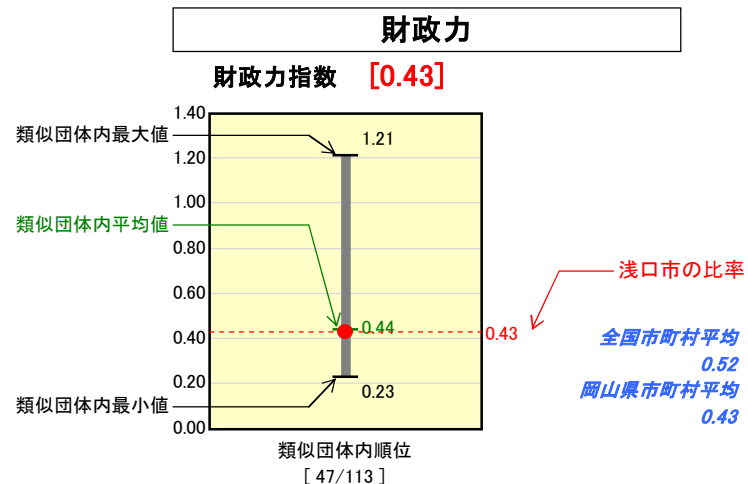


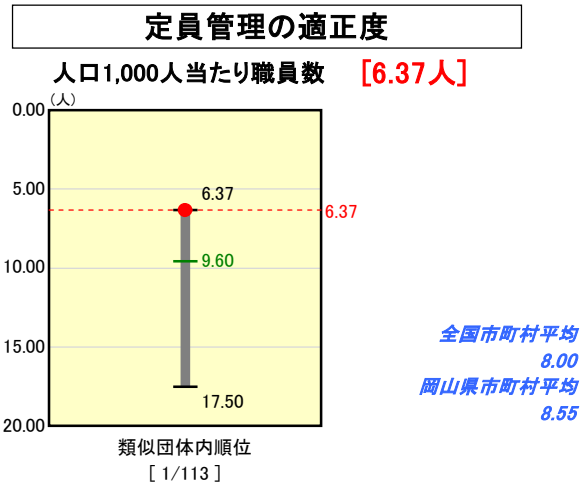
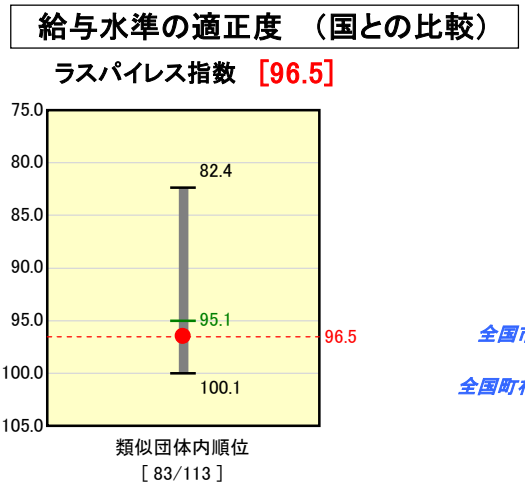
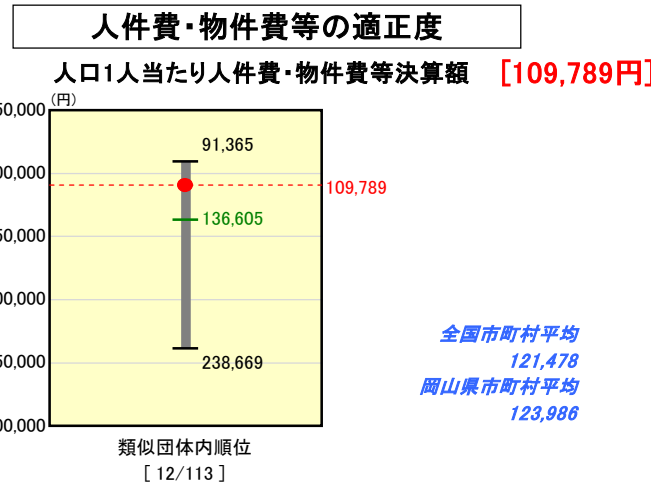
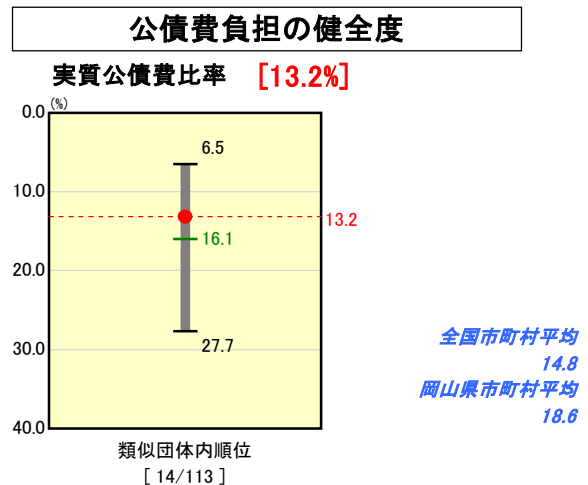
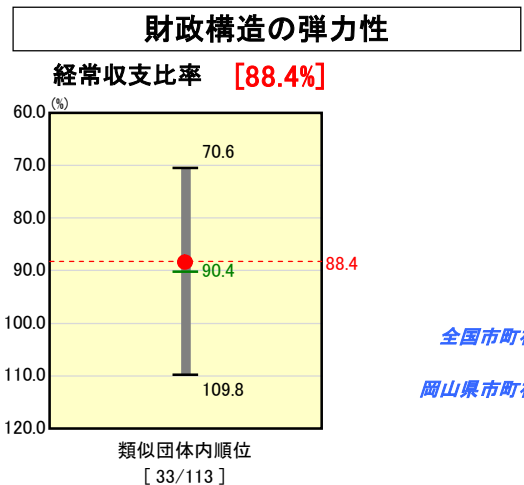
市町村財政比較分析表(平成17年度普通会計決算)

岡山県 浅口市

人口	38,432 人	(H18.3.31現在)
面積	66.46 km ²	
歳入総額	14,765,662 千円	
歳出総額	13,639,218 千円	
実質収支	1,016,972 千円	



※類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。



※人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

分析欄

- ◎**財政力指数** 近年上昇傾向にあるものの、財政基盤が弱いため、投資的経費を抑制する等、歳出の徹底的な見直しを実施するとともに、税率の徴収率向上対策を中心とする歳入確保に努める。
- ◎**経常収支比率** 経常経費削減を図ったこと等により、88.4%と類似団体平均を下回っている。今後とも、事務事業の見直しを更に進めるとともに、すべての事務事業の優先度を厳しく点検し、優先度の低い事務事業について計画的に廃止・縮小を進め、経常経費の削減を図る。
- ◎**ラスパイレス指数** 旧来からの給与体系により類似団体平均を上回っている。行財政改革への取り組みを通じて給与の適正化に努める。
- ◎**実質公債費比率** 過去からの起債抑制策により類似団体を下回っているが、適量・適切な事業実施により引き続き水準を抑える。
- ◎**人口1人当たり地方債現在高** 類似団体平均を下回っているが、今後も新規発行債の抑制を行い、財政の健全化に努める。
- ◎**人口1000人当たり職員数** 過去からの新規採用抑制策により類似団体を大きく下回っている。今後は住民サービスの低下をさせることのないよう事務の効率化を図る。
- ◎**人口1人当たり人件費・物件費等決算額** 類似団体平均と比較して、人件費・物件費等の適正度が低くなっている要因として、ゴミ処理業務や消防業務を一部事務組合で行っていることが挙げられる。今後はこれらも含めた経費について、抑制していく必要がある。